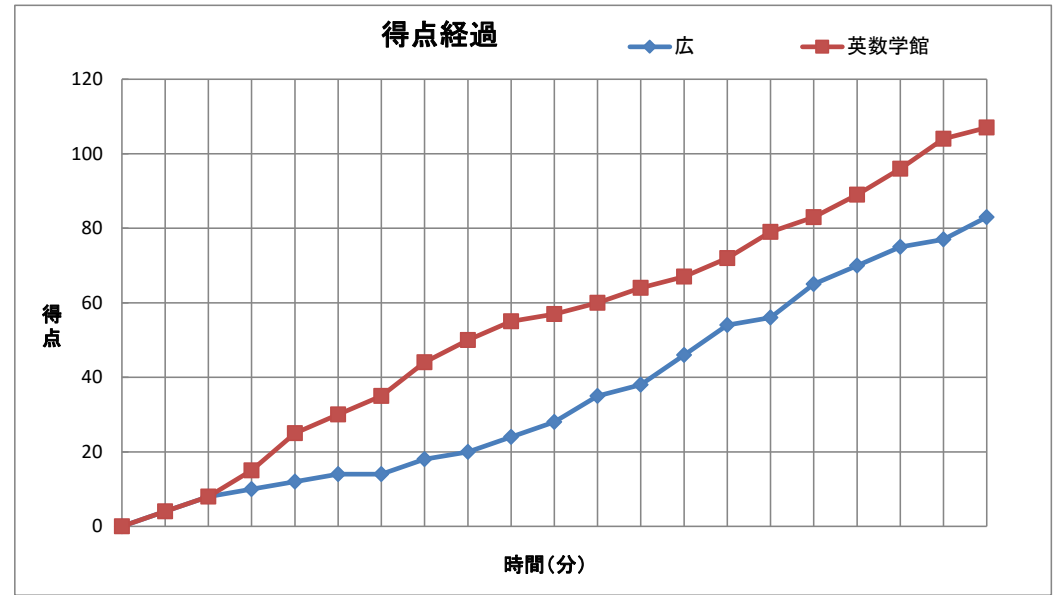




第77回広島県高等学校総合体育大会
バスケットボールの部

個人トータル表

男子		令和6年6月2日		11:30 開始													
3位決定戦		府中市立総合体育館		0													
広	83	<table border="1"> <tr><td>14</td><td>1st</td><td>30</td></tr> <tr><td>14</td><td>2nd</td><td>27</td></tr> <tr><td>28</td><td>3rd</td><td>22</td></tr> <tr><td>27</td><td>4th</td><td>28</td></tr> </table>	14	1st	30	14	2nd	27	28	3rd	22	27	4th	28	107	◎ 英数学館	(広島県)
14	1st	30															
14	2nd	27															
28	3rd	22															
27	4th	28															
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則				
* 4	藤原 悠 誠	18	1	5	5	2	* 4	市川 起 麻	14	1	4	3	2				
* 5	竹山エドガ大翔	13	1	5	0	3	5	三田真之祐	0	0	0	0	0				
* 6	岩佐 雄 斗	32	2	12	2	1	* 6	山根 爽 太	21	0	9	3	3				
* 7	小川 大 輝	4	0	2	0	3	* 7	岩田 志 樹	10	2	2	0	2				
8	木村 唯 人	9	1	3	0	4	* 8	小林 天 空	33	7	5	2	0				
9	永田 裕 暉	-	-	-	-	-	* 9	上 諸 拓 己	12	2	2	2	1				
10	渡辺 蒼 空	0	0	0	0	1	10	助宮 僚 太	8	0	4	0	1				
* 11	河野 智 哉	7	0	3	1	1	11	山崎 莉 央	6	2	0	0	0				
12	大澤 陽 太	-	-	-	-	-	12	大菊 己 太朗	2	0	1	0	1				
13	松元 陽 友	-	-	-	-	-	13	中川 楓 真	0	0	0	0	0				
14	坂元 琉 衣	-	-	-	-	-	14	村上 慶 太	1	0	0	1	0				
15	若狭 拓 翔	-	-	-	-	-	15	青山 歩 生	0	0	0	0	1				
16	菅 賢 誠	-	-	-	-	-	16	神原 琉 士	0	0	0	0	0				
17	古賀 ウ ゴ	-	-	-	-	-	17	胡木 煌 夢	-	-	-	-	-				
18	福田 悠 介	-	-	-	-	-	18	津田 陸 翔	-	-	-	-	-				
コーチ	高 橋 訓					0	コーチ	辻 宗 明					0				
Aコーチ	0						Aコーチ	完 山 真 生									
合 計		83	5	30	8	15	合 計		107	14	27	11	11				
主審: 森原隆																	
副審: 岡山幸二																	
副審: 山本海士																	



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	4:27	18:23	34:30	37:57	39:04	:	:	:	:
TeamB	:	:	:	:	:	:	:	:	:

〔戦評〕男子3位決定戦 広高校V S英数学館高校
 スタート広#4#5#6#7#11 英数学館#4#6#7#8#9
 1Q 互いにマンツーマンディフェンスでスタートする。序盤は両チームの#6が連続得点する。英数学館の#7のドライブ、3ポイントが決まり8-11と3点リードしたところで、残り5:33広のタイムアウト。広は#6のドライブから得点するも、英数学館は激しいディフェンスから#4、#8を中心としたオフェンスでリードを広げ14-30で1Qを終了する。
 2Q 広は#5のリバウンドシュート、#4のドライブで応戦するも、英数学館のディフェンスから速攻を抑えることができない。英数学館は#4、#8の3ポイントシュートが高確率で決まり残り5分で32点のリードを奪う。広は2-3のゾーンディフェンスに変え、ミス誘発し#6の速攻、#4のジャンプシュートでリズムを掴む。しかし2Q早々の点差が響き28-57で英数学館リードで前半を終了する。
 3Q 開始早々、広はオールコートディフェンスから流れを掴み、#6、#8の連続得点で点差を縮める。その後は広は#6、英数学館は8#を中心で得点を重ね互いに主導権を握れない時間帯が続く。残り3分、広はゾーンでフェンスから#4、#6、#5の連続得点し、点差を17点まで縮める。英数学館も#9の連続3ポイントシュートなどで流れを渡さず56-79で3Qを終了する。
 4Q 広はオールコートプレスを継続し、#4、#6を中心に早い展開から得点し点差を縮める。英数学館は前半から効果的に決まっている#8の3ポイントシュート、#6の力強いゴール下で流れを引き戻し、たまた残り5分で広は75-96タイムアウト。その後はオールコートゾーンプレスから#6を中心にチームオフェンスを展開した広だったが、試合を通して、激しいディフェンスから3ポイントシュートを高確率で決め、有利に試合を進めた英数学館が83-107で見事勝利した。
 英数学館には持ち味の堅守速攻を武器に、中国大会での活躍を期待したい。

戦評: 橋本真

記録: